



Emergency Call

安否確認/緊急連絡システム

SmartHR連携 説明資料

infocom
インフォコム株式会社

デジタルサステナビリティ事業部



SmartHR連携

SmartHR社が提供しているAPI(システム間をつなぐインターフェイス)を利用し、SmartHR環境に登録しているデータをエマージエンシーコールに自動連携する仕組みです。
人手によるデータメンテナンスが不要となり、効率的にエマージエンシーコールを運用できます。

標準機能



- ・Webからファイル一括アップロード
- ・画面から1件ずつ個別に更新



SmartHR連携（オプション機能）



APIによる
システム間連携



エマージエンシーコール
連携用サーバ

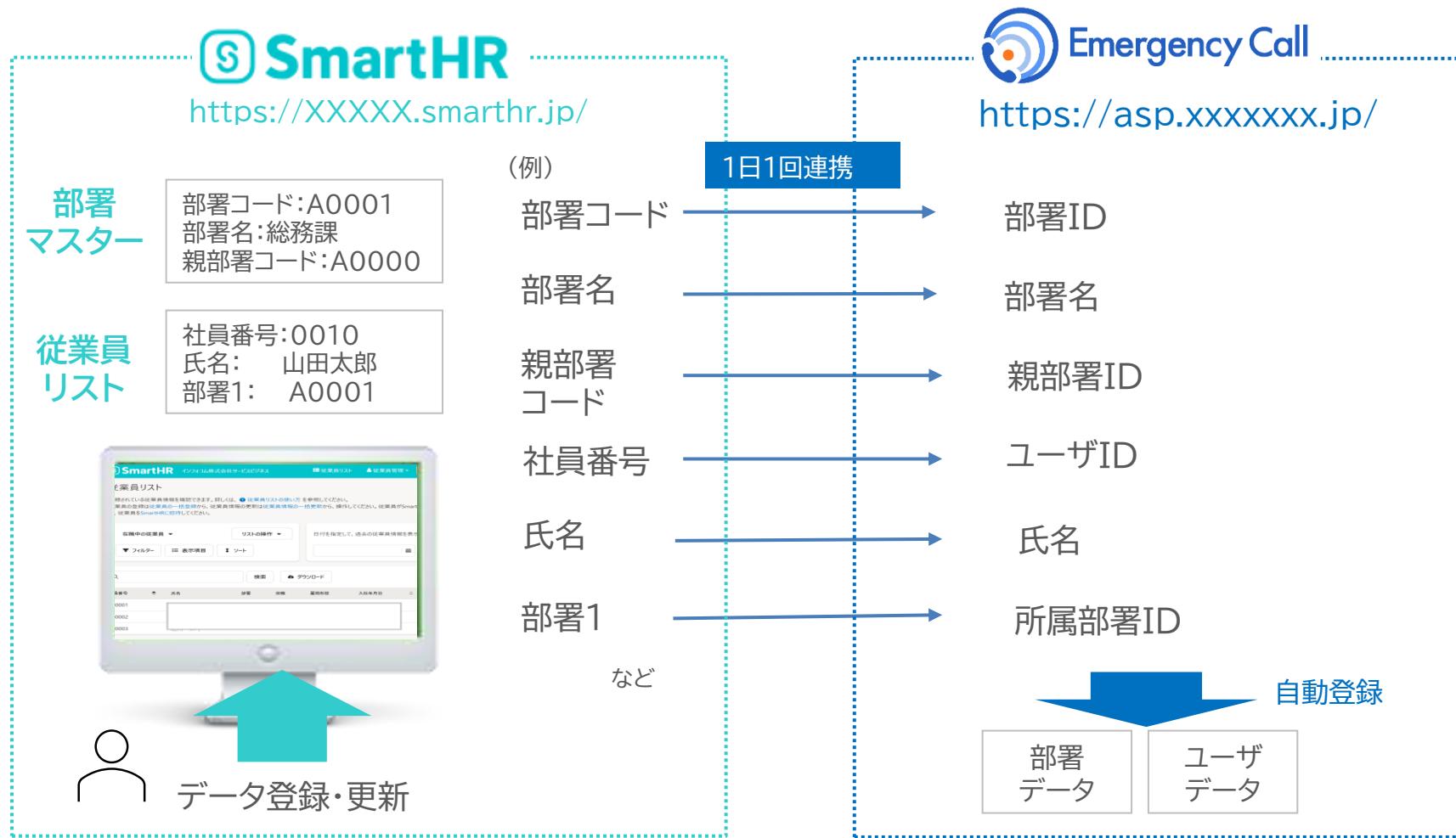


連携開始までの流れ

	お客様	インフォコム
1 SmartHR連携申し込み	インフォコム営業担当へ申込書をご提出いただきます	申込書を受理後、必要事項を手配します
2 導入お打ち合わせ	進め方とお客様での実施事項を把握します	進め方・設定方法などをご説明をします※オンラインでの実施
3 連携許可・連携設定	SmartHR画面とエマージェンシーコール画面より連携を許可します	許可の操作手順を支援します
4 連携設定シートの提出	URLやエラー通知先アドレス、連携項目をエクセルシートで提出いただきます	シートの記入方法についてご不明等の支援を行います
5 連携設定作業	—	連携設定作業を実施します(約3営業日)
6 初回連携	連携の結果(エマージェンシーコールにデータが登録されている)を確認ください。	連携を処理を実行し、結果をご連絡いたします。
7 連携開始(日次)	連携開始日の要望をお知らせください。開始後は、自動送信される結果通知メールより結果を確認ください	開始日を承った後、連携を開始の作業を行います。



- ・連携する対象項目を事前に定義します
- ・1日1回のタイミングでSmartHRに登録したデータがEmergency Callに連携されます

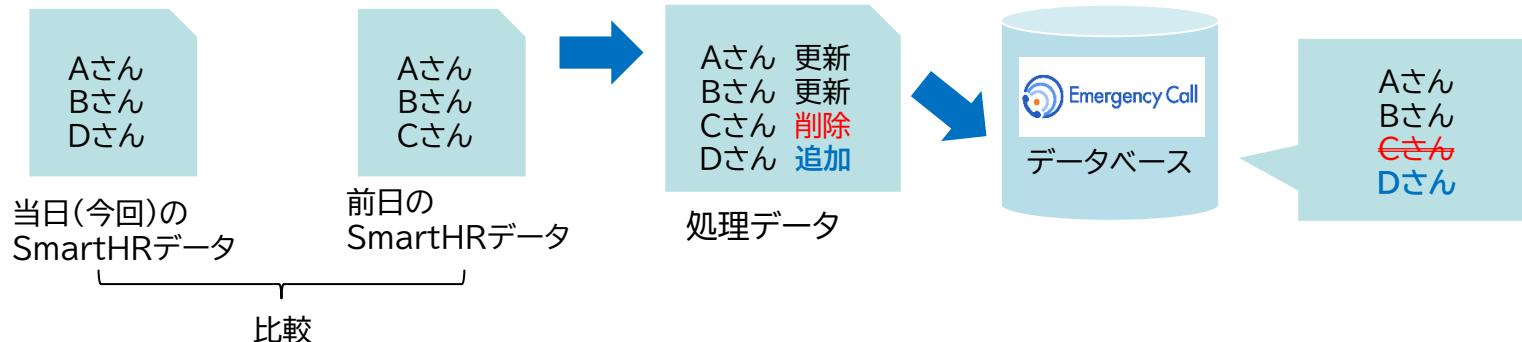




<IDの追加・更新・削除>

- ・ユーザの追加・更新・削除はユーザIDの存在有無で判断します
SmartHRのどの項目をユーザIDと連携させるのかは事前に定義します(社員番号、メールアドレスなど)
- ・前日のSmartHRデータに含まれるIDと当日のSmartHRデータに含まれるIDを比較して処理します

当日のSmartHRデータに存在するが、前日のデータ存在しないユーザ :【新規登録】
当日のSmartHRデータと前日のデータ両方に存在するユーザ :【更新(維持)】
当日のSmartHRデータには存在しないが、前日のデータには存在するユーザ :【削除】



・ユーザが削除される具体的なケース

- 1) 従業員情報 자체が削除された場合
- 2) 在籍状況の項目が「退職済」となった場合 ※休職中は削除されません、退職日は影響しません
- 3) 従業員情報は残っているがユーザIDとして連携しているデータが削除された場合
例:社員番号が削除された

※データの不整合が発生するため、SmartHR連携に登録されているの部署ID・ユーザIDの追加および削除は
エマージェンシーコールのWEB画面からは行わない運用をしていただきます。



<連携対象項目と更新有無>

- ・エマージエンシーコールの項目と連携するSmartHRの項目を定義します(対応表の作成)
- ・各項目の値は、SmartHRの登録データに上書き更新しますが、更新する/しないの処理も指定できます
(各項目それぞれの値は前日データとの差分の判断は行っていません)

連携設定シート イメージ

エマージエンシーコール 項目	SmartHR 項目	新規登録処理		更新処理	
		連携データの項目 に値がある場合	連携データの項目 に値が無い場合	連携データの項目 に値がある場合	連携データの項目 に値が無い場合
処理フラグ	-			自動	自動
ユーザID	メールアドレス	登録	エラー	更新しない	エラー
パスワード強制変更	無し(空白)	登録	デフォルト:T	更新	更新しない
パスワード	固定値「XXXXXX」	登録	エラー	更新しない	更新しない
氏名	氏名	登録	エラー	更新	エラー
氏名(ヨミ)	氏名(ヨミガナ)	登録	エラー	更新	エラー
所属部署コード	部署1	登録	登録しない	更新	更新しない
保有権限1	無し(空白)	登録	登録しない	更新しない	更新しない
緊急連絡10 媒体	固定値「メールアドレス」	登録	登録しない	更新	更新
緊急連絡10 アドレス	メールアドレス	登録	登録しない	更新	更新
検索ワード1:勤務地	事業所	登録	登録しない	更新	更新しない
検索ワード2:居住地	住所(都道府県)	登録	登録しない	更新	更新しない
検索ワード3:役職	役職1	登録	登録しない	更新	更新

※上記は例となり、項目はお客様ごとに異なります



1. 連携設定シートへご記入

<連携情報> ·ご利用中のSmartHRのURL (例: https://abcdefgijk.smarthr.jp/)
 ·処理の結果通知先のメールアドレス (最大5件)

<項目定義> ·連携対象の項目・処理方法をフォーマット(エクセル)に記入

▼部署（組織）データ

エマージェンシーコール項目		連携有無	SmartHR項目
部署ID	必須	<input type="radio"/>	部署コード
部署名	必須	<input type="radio"/>	部署名
部署名(ヨミ)	必須	連携しない(固定値)	
親部署ID	必須	<input type="radio"/>	親部署コード

▼ユーザデータ

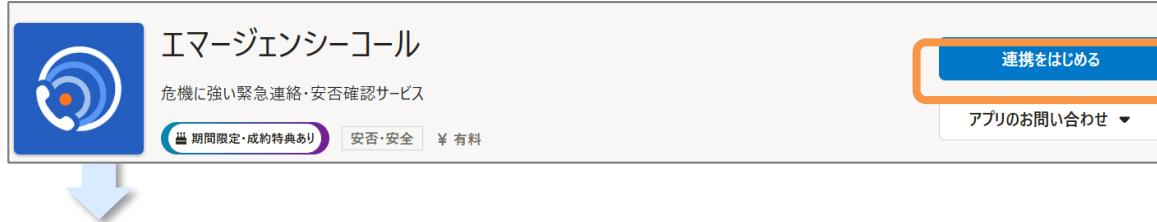
エマージェンシーコール項目		連携有無	SmartHR項目
ユーザID	必須	<input type="radio"/>	社員番号 or メールアドレス
パスワード	初期値 必須	固定値	社員番号
氏名	必須	<input type="radio"/>	姓&名
氏名ヨミ	必須	<input type="radio"/>	姓(ヨミガナ) &名(ヨミガナ)
所属部署	任意	<input type="radio"/>	部署1
兼務管理部署1~10	任意		
保有権限	任意		
連絡先1~10	任意		
検索ワード1	任意		
検索ワード2	任意		
検索ワード3	任意		
検索ワード4	任意		
検索ワード5	任意		



2. SmartHR環境との連携設定(初回のみ)

< 1) SmartHR Plus上での連携許可設定>

<https://www.smarthr.plus/apps/emc>にアクセスし、「連携をはじめる」をクリック



管理者権限でログイン



遷移した画面で、「連携をはじめる」→「連携済み」に変わっていれば完了

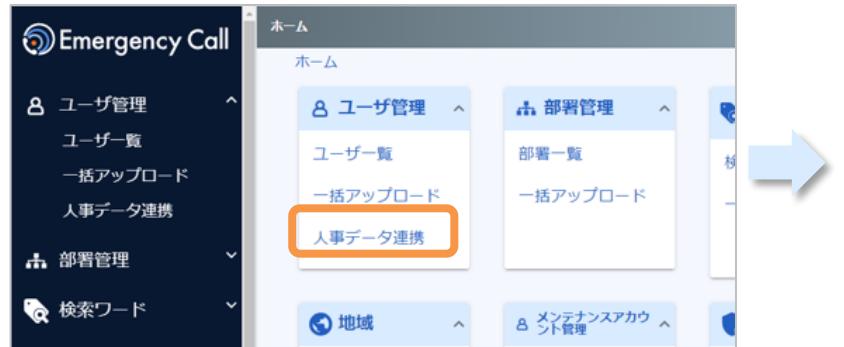




< 2) エマージエンシーコール画面からの連携設定>

①メンテナンスサイトにログイン

②「ユーザ管理」→「人事データ連携」ボタンをクリック



③「連携する」をクリック



④「連携する」をクリック

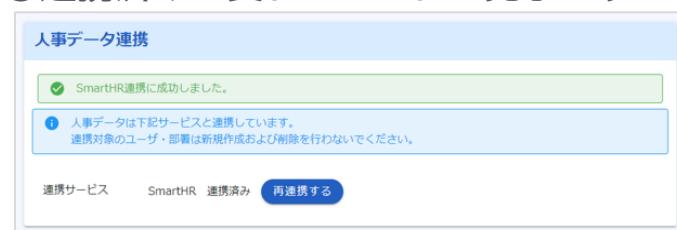


⑤SmartHRのアカウントでログイン

※エマージエンシーコールと連携するアカウントを閲覧可能な権限がある管理者アカウントでログインください



⑥連携済みに変わっていれば完了です





【結果通知について】

- ・処理の結果は、処理実施後にメールにて自動通知します(成功・失敗ともに)
- ・事前に通知先のメールアドレス(最大5件)をご提示ください。

【エラー発生時の対応】

・自動送信される結果通知メールを確認し、お客様にてエラーの原因確認をお願いいたします。
エラー発生時の再度取り込み処理は原則は実施いたしません。翌日の日次処理での取り込みとなります。

当日中に再度取り込み処理を行わないと運用上大きな支障がある場合などについて、再取り込み作業の調整を行います。
ご要望通りの作業実施を保証するものではございませんので予めご了承ください。

- ・調査等の保守対応はインフォコムの営業時間内での対応となります。(営業時間外は対応いたしません。)
- ・部署、またはユーザデータに1件でもエラーが発生した場合、部署、ユーザデータ全件についてDBの追加、更新、削除処理を行わずエラーを通知し、処理を終了します。

通知メール イメージ

件名: EMC-OK
本文:
処理結果: 成功
処理開始日時: (2016/04/21 4:30:01)
詳細メッセージ

- [受信] -> [作業] フォルダへのファイル移動[部署][社員]
"- 前回処理とデータに変化あり[社員]、登録処理を行います[社員]"
- 前回処理とデータに変化なし[部署]"
- 機能は正常に終了しました。

社員データ前回 全件数: 11357

社員データ前回 有効件数: 11357

社員データ受信 全件数: 11285

社員データ受信 有効件数: 11285

社員データ 新規件数: 2

社員データ 更新件数: 11285

社員データ 削除件数: 70

処理終了日時: (2022/04/01 4:38:59)

件名: EMC-ERROR-D(Update NG)

本文:

処理結果: 失敗

処理開始日時: (2022/04/22 4:30:01)

詳細メッセージ

- [受信] -> [作業] フォルダへのファイル移動[部署][社員]
- 前回処理とデータに変化あり[部署][社員]、登録処理を行います[部署][社員]
"- 受信社員情報ファイル、氏名の設定値が異常です。[line:1]
- 社員データ加工処理に失敗しました(必須項目チェック、コード設定)"
- 機能は処理を中断、もしくは異常終了しました。

社員データ前回 全件数:

社員データ前回 有効件数:

社員データ受信 全件数:

社員データ受信 有効件数:

社員データ 新規件数:

社員データ 更新件数:

社員データ 削除件数:"

処理終了日時: (2022/04/22 4:30:17)

マルチテナント連携

1. ID重複を避けるための会社コード（プレфикс）付与

エマージェンシーコールのユーザID、部署IDは重複禁止です。

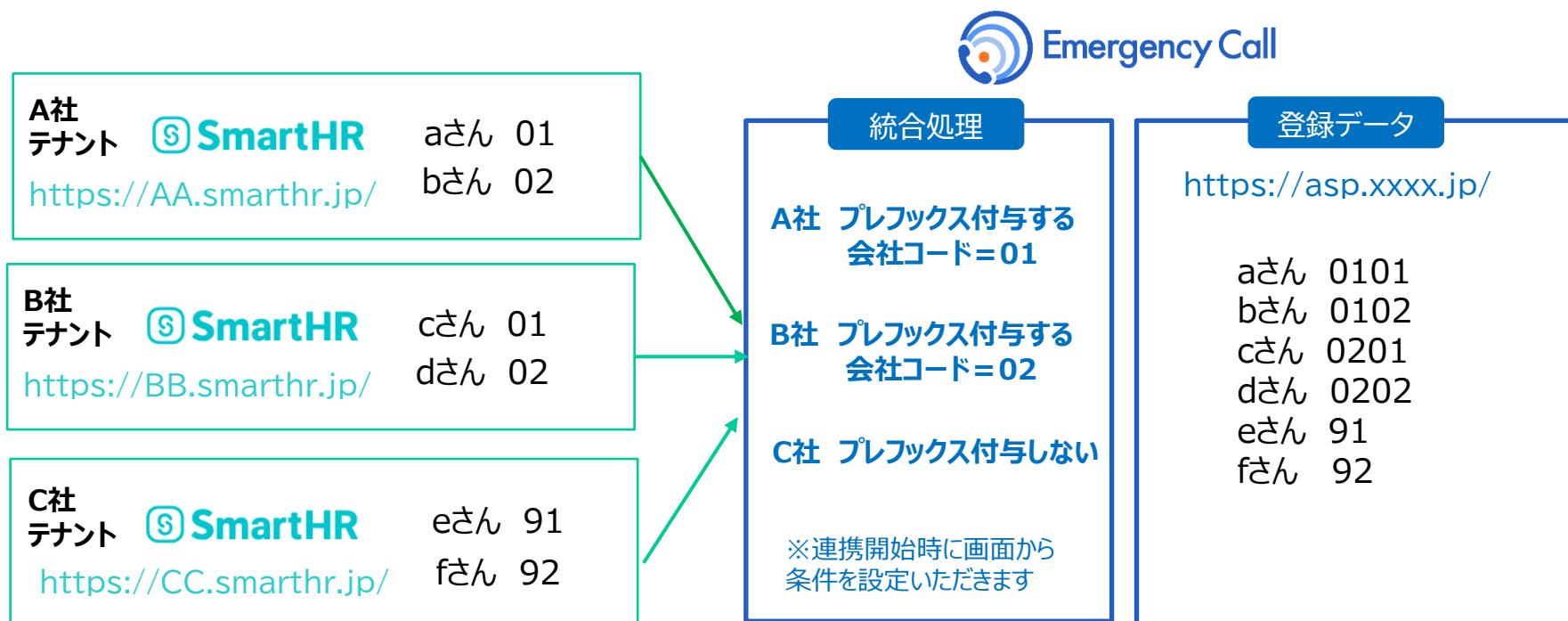
このため、SmartHRの複数のテナントをエマージェンシーコールに連携する場合、会社（テナント）ごとの会社コード（プレifix）を自動付与し、重複を防止する機能があります。

付与するプレifixはSmartHRのテナントごとに設定（設定時の文字）・未設定を選択できます。

会社コードは、ユーザIDと部署ID共通で付与されます。

ユーザID：プレifix含めて40文字まで

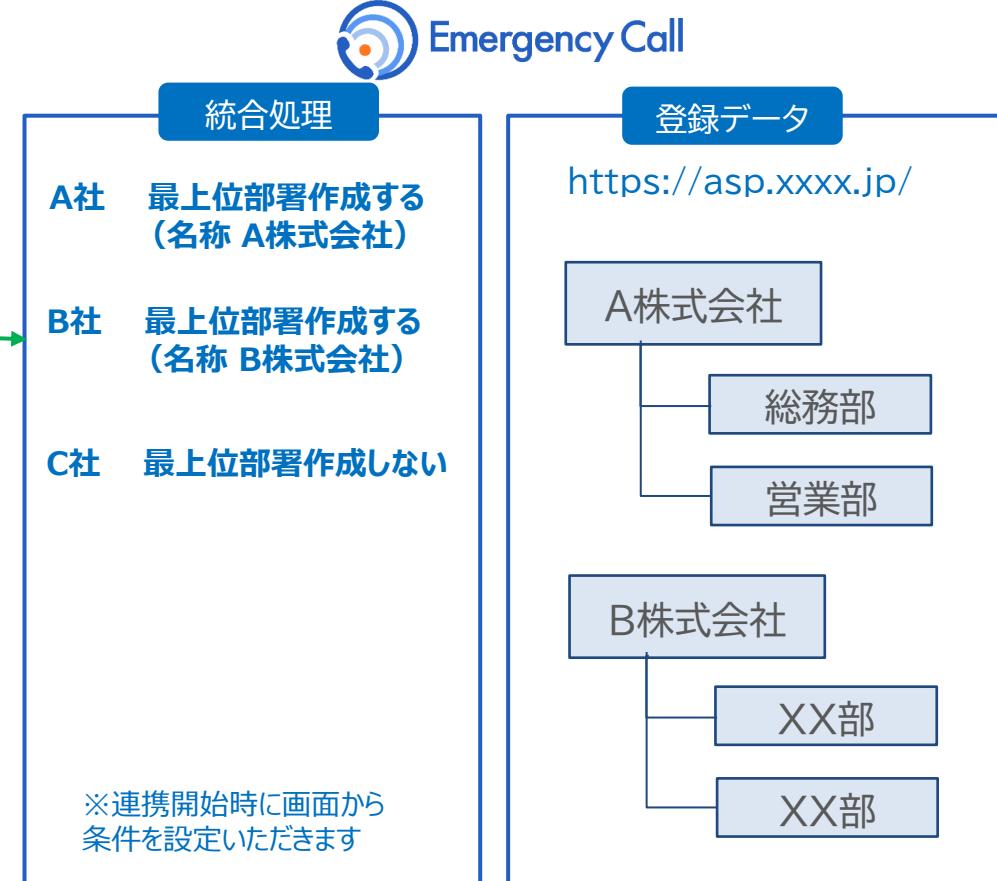
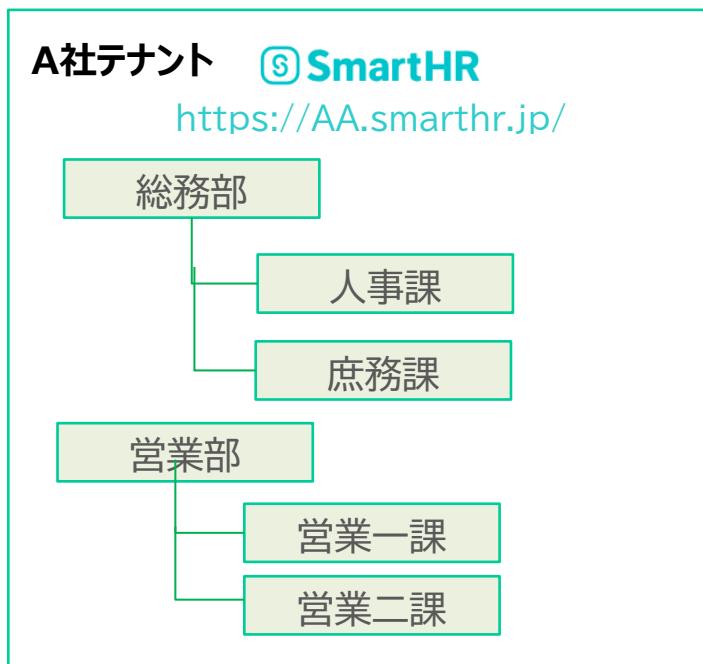
部署ID：プレifix含めて30文字まで



2. 最上位部署の自動作成（任意）

安否確認の運用では、会社単位に集計結果を閲覧したいという運用が多くなっています。このため、SmartHR上には会社が設定されておらず、1階層目が部などになっている場合に、SmartHRのテナント単位で最上位部署（会社）を自動作成することができます。

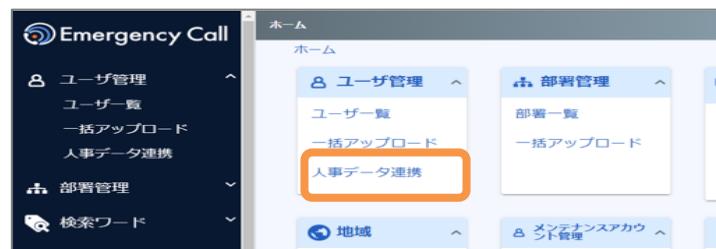
作成できるのはSmartHRの1階層目の1つ上の親部署となります。



【マルチテナントの場合のエマージェンシーコール画面での連携設定】

エマージェンシーコールのメンテナンスサイトにログインします。

1)「ユーザ管理」→「人事データ連携」ボタンをクリックします



2)「連携を追加する」をクリックします



3)必要に応じてID付与コード、親部署入力し、「連携を開始する」をクリックします

SmartHR連携設定

- ID付与コード**
エマージェンシーコール内の登録データを重複させないために連携データ（部署・ユーザ）の頭に付与するID付与コードを入力してください。
- 例)
ID付与コード: abcJ
SmartHRでのID: 123456789
EMC内でのユーザID: abc123456789
- エマージェンシーコールに登録される他のユーザ・部署IDと重複する可能性がある場合は必ずID付与コードを登録してください。
- ID付与コードは後から変更できません。
変更する場合は一度連携解除・再連携が必要ですが、その場合、再連携時に現在連携されているユーザ・部署は削除され、新規ユーザ・部署として再登録されます。

ID付与コード: AAA

- 親部署登録**
紐づける親部署を登録します。連携部署データに最高位部署が複数ある場合は設定を推奨します。

親部署とは連携するSmartHR部署をエマージェンシーコールの部署一覧に表示するための上位部署です。

組織構造図:

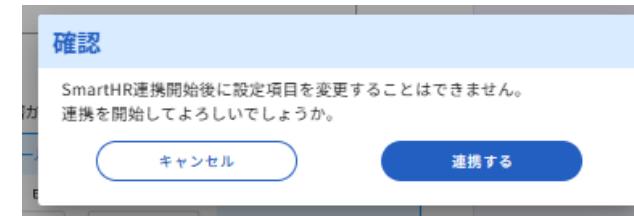
```

graph TD
    Root[組織構造図] --- 株式会社[株式会社]
    Root --- 会社[会社]
    株式会社 --- 部署A[部署A]
    株式会社 --- 部署B[部署B]
    会社 --- 部署C[部署C]
    会社 --- 部署D[部署D]
    部署A --- SmartHR部署[SmartHR 部署]
    部署B --- SmartHR部署[SmartHR 部署]
    部署C --- SmartHR部署[SmartHR 部署]
    部署D --- SmartHR部署[SmartHR 部署]
  
```

部署ID: 000
ID付与コード: 000
部署名: テスト株式会社
部署名(ヨミ): テスト

連携を開始する

4)「連携する」をクリックします



5)連携対象のSmartHR環境にSmartHR管理者権限のアカウントのアドレスとパスワードでログインします

